



あすか きゅう せき
飛鳥宮跡

645年6月、中大兄皇子と中臣鎌足が蘇我入鹿を暗殺した「乙巳の変」。飛鳥宮跡は、その舞台となった飛鳥板蓋宮があった場所です。

飛鳥時代以前は代替わりごとに宮の場所が遷されていましたが、舒明天皇から持統天皇にわたる歴代4代の天皇の宮（飛鳥岡本宮・飛鳥板蓋宮・後飛鳥岡本宮・飛鳥浄御原宮）が初めて同じ所に造営されました。この宮の特徴は、天皇が日常生活をおくる居住エリアと政務や儀礼を行う宮殿エリアから構成されており、東アジア諸国との交流の舞台となりました。

Contents

新たな議会構成	2
令和6年第2回定例会	3
一般質問	4～7
委員会審査について	7～8

新たな議会構成が決まりました!!

令和6年第2回定例会において、役員改選が行われ、議会役員が決まりました。

議長・副議長及び監査委員、常任委員会の委員が選任され、新しい任期をスタートしました。

【就任あいさつ】

残暑なお厳しい折柄、村民の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、村議会に温かいご支援、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

このたび、6月定例会におきまして、皆さまのご信任を賜り、明日香村議会議長並びに副議長に就任いたしました。身に余る光栄であると同時に、その職責の重さに身の引き締まる思いでございます。

さて、村内ではお祭りやイベントが開催されるなど活気と笑顔が戻ってきていると感じておりますが、一方で少子高齢化や高騰する物価への対応、災害に対する備えなどさまざまな課題が山積しています。

今後も、村民の皆様の期待と信頼にお応えできるよう、二元代表制の一翼を担う明日香村議会といたしまして、行政への監視機能を果たしつつ、村政の充実と発展、住民福祉の向上に向け、誠心誠意努めて参ります。

これから1年間、気持ち新たに、議長、副議長、力あわせて全力で議会運営にあたって参りますので、村民のみなさまのより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。



議長
石田 雅則



副議長
吉川 磨佐弘



監査委員
福田 勇次

総務経済委員会

委員長 尾崎 久泰
副委員長 森川 昌彦

松本 昌史
福田 勇次
石田 雅則

文教厚生委員会

委員長 柳谷 信子
副委員長 小西 章裕

吉川 磨佐弘
森本 吉秀
石田 雅則

議会運営委員会

委員長 松本 年史
副委員長 小西 章裕

尾崎 久泰
柳谷 信子
吉川 磨佐弘

各委員会で取り扱う事項

◆総務経済委員会

総合政策課、総務財政課、観光農林推進課、地域づくり課の所管に属する事項及び他の委員会の所属に属さない事項

◆文教厚生委員会

住民課、健康づくり課、教育課、文化財課の所管に属する事項

◆議会運営委員会

地方自治法109条第3項に規定されている事項

令和6年第2回定例会

令和6年第2回定例会でこんなことが決まりました!!

令和6年第2回定例会が、6月21日から7月2日までの12日間の会期で行われました。

本定例会においては、令和5年度繰越計算書の報告案件、条例改正の専決処分にかかる承認案件、さらに条例改正及び令和6年度補正予算などが上程され慎重な審議が行われました。

以下、議決結果を報告します。

案 件		審議結果
報告第1号	令和5年度明日香村一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報告受理
承認第1号	明日香村税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	承認 (全会一致)
承認第2号	明日香村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	承認 (全会一致)
議案第34号	明日香村税条例の一部を改正する条例案について	可決 (全会一致)
議案第35号	令和6年度明日香村一般会計補正予算 (第1号) について	可決 (全会一致)
議案第36号	令和6年度明日香村国民健康保険特別会計補正予算 (第1号) について	可決 (全会一致)
同意第10号	明日香村監査委員の選任同意を求めることについて	同意 (全会一致)

議会トピックス

全国町村議会議長会主催 議長・副議長研修会に正・副議長 参加

5月21日(火)、東京国際フォーラム ホールAにて、全国から町村議会の正・副議長が多数集まり、「議員のなり手不足は住民自治の危機…その打開の道を探る」と題して、大正大学 江藤先生ほか、著名な方からの講演を受けました。
今後の議会運営に活かして参ります。



奈良県町村議会議全議員研修会に 議員参加

7月22日(月)、大淀町あらかしホールにおいて、「奈良県における防災対策を考える」と題して、関西大学社会学部 河田恵昭特別任命教授より講義を受けました。議会と

して事前・事後の対策について、繰返し訴え続けることで、縮災につながると力強く講演されました。



明日香村議会改革検討部会

明日香村議会では、多様化する村政や村民ニーズに因應するため、議会改革検討部会を立ち上げています。
議会改革検討部会では村民の皆様が開かれた議会を目指すこと、加えて村民ニーズを実現するため、議員による提案を行うなどの活動をしています。

みんなの議会 傍聴しませんか!!

次の定例会は、9月上旬予定です。行政への知識を深めることや、議会活動、村の方針などを知ることができ
ます。

詳しくは、議会事務局 (☎54-1210) 7へお尋ね下さい。



一般質問



小西 章裕

みんなで知恵を絞って、 住みよいまちづくりを

問 社会福祉協議会の事業が縮小すると聞いています。人手不足など厳しい現状もあるかと思いますが、利用者が変わらさずサービスを受けられるような対応や社協こそやるべきこと、あるいは独自のサービスの検討も必要だと思いが、いかがでしょうか。

答 社会福祉協議会は現在、人員不足などで運営状況が厳しく、社協全体で介護福祉のサービス提供の在り方を見直し、やむなく移送サービスを縮小させていただくことになりました。現在、サービスをご利用の方が困らないよう調整をしています。また、社協の役割を検討する中で先進地のヒアリング等を行い、社協の強みである地域福祉活動について再編していきたいと思っております。独自の取り

組みとして、制度のはざままで生じる生活の困りごとに対するサービスを提供する仕組みについても構築していきたいと思っております。



問 今年度予算を取っていただいているAEDの増設は進んでいきますか。

答 三台の予算を計上してあります。現在、入札を実施しており基本的には八月一日までに納入・設置できるよう進めております。

問 飛鳥ハーフマラソンについてですが、いろんな方が写真や動画を撮ってSNSに掲載され、沿道で応援している子どもたちの姿が映り込んでいるケースもあります。プライバシーやコンプライアンス的に問題はありますか。沿道応援の参加を強制ではなく協力を募つての有志の参加とする、といったことを検討できませんか。

答 沿道での応援が映り込むことは法的には問題ないとのことですが、保護者の方への周知などの配慮が足りなかったと思います。周知の仕方や参加方法など実行委員会ですら再度検討してまいりたいと思っております。



森川 昌彦

学童保育について

問 学童保育がこれまで働く親を主眼に整備が進められてきたように思います。働く親にとっては都合がいいですが、子供にとっては長時間過ごしたいと思える環境ではないと思います。親の視点に偏つて議論されていて、子供にとって学童がどうあるべきかという議論が後回しになってきているのではないかと思います。子供たちが行きたいと思う学童保育にするためにどのように工夫されているのか、子供たち一人一人の意見や要望が聞き入れられていない状況を感じています。村としてはどう把握されていますか。また学校の休みの日に登所時間が決められていることにより困っておられる親御さんもおられるので登所時間に余裕を持たせることはできないのでしょうか。

答 いのちでしょうか。安全確保ばかりに目を向けてしまうと子供の行動に制限をかけたしまい、面白くないということに繋がってしまいます。状況を見ながら遊びの選択肢を増やせるよう検討してまいります。また休日の登所時間は連絡して頂ければ柔軟な対応をしていければと考えています。

感想 学童保育を充実させることで子供の豊かな成長に繋げることができるとは思いますが、子供たちが自身で望む活動に取り組める時間を保障し、学校生活だけでは学べないことを学べる場を提供することも大切なことだと思っております。子供たちが何を望んでいるのか、その声に耳を傾け、その思いを把握することから始めなくてはいいのではないかと感じました。



県道樺原神宮東口停留所 飛鳥線について

問 県の方から明日香村に移管されると聞いていますが、どのような形でこれから整備されるのか、そしていつどのように移管されるのかお答えください。

答 移管後は村道として永続的に維持管理を行っていく必要があります。旧道引継ぎの承諾条件として、舗装や橋梁の修繕を県に要望しています。要望については、豊浦、飛鳥大字と現地確認を行った上で県に提出しており、順次修繕が進められているところですが、予算確保が厳しく防災安全交付金などを活用し進められている状況です。そのため、移管の時期につきましては、まだ見通しが立っていない状況となっております。



吉川 磨佐弘



要望 地域住民の生活に密着した安心・安全な道路整備をお願いします。

竹林整備について

問 補正予算に総合政策課800万円・文化財課7,100万円計上されているが使い道について具体的にお答えください。

答 総合政策課が担当する800万円については、橋寺から石舞台に向かう遊歩道から見える飛鳥川沿いの竹林約4,000平米の皆伐を予定しています。文化財課が担当する7,100万円のうち6,900万円にしましては、酒船石遺跡・飛鳥宮跡側の竹林間伐及び階段工や手すり工、路面補修、竹垣設置など老朽化している散策路の環境整備を実施していきたいと考えています。200万円については、牽牛子塚古墳に隣接する竹林約1,000平米の間伐を予定しています。

要望 竹林整備については、明日香村全体の景観を守るためにも民地の竹林整備ならびに竹林の有効活用も検討していただきたい。



窓口対応について

答 窓口の場所がわかりにくく、忙しいような職員には、話しかけにくい印象があります。分かり易い案内や、気軽に聞ける工夫に取り組むべきで、一歩踏み込んだ意識とサービスの重要と考えます。利用者の目線に立つて、サービス向上を職員と考えてまいります。

要望 耳が不自由な高齢者には、骨伝導イヤホンが、住民課と健康づくり課にあります。他の課も、利用しやすい体制を。

図書室について

答 多世代間交流もできるような整備を考えました。蔵書は、一般書、児童書中心にしました。さらに、自習室、静読室を作ったため、蔵書が減りました。明日香の図書関連コーナーも設けましたが、全



柳谷 信子

てではないので、今後は必要に応じて貸出しもできるよう対応してまいります。子供に読書習慣の定着することを目指します。

要望 読書習慣は、学力の基礎となります。また、人を思いやる気持ちは高くなる効果があります。この図書室から、読書を通じ、村の世代間交流が一層進む仕組みづくりを！



放棄竹林整備について

答 (株)長谷工コーポレーションのふるさと納税からの予算は、全体をまんべんなくという事ではなく、世界遺産に重きを置いて、活用します。散策路の竹藪は今後検討してまいります。

要望 村長が掲げる「明日香村、丸ごと博物館」構想と同じように、「村内丸ごと竹林景観」構想を整えていただきたいです。縦割り行政は脱却で、住民サービスの為に横のつながりをしやすく助け合って、力を合わせる役場チームを作ってくださいです。「暮らしやすい明日香村」の発展につながるように、より効果的な事業の仕組みづくりを!!

一般質問



尾崎 久泰

0歳児から2歳児までの保育料について

問 人口減に歯止めをかけ地域を活性化させるため、第2子以降の保育料を完全無償化している自治体が多い。

答 近隣の檀原市や高取町でも、第2子以降の保育料の無償化を実施中だが、本村では一部例外を除き、2人目は半額のままである。どうしてか？



答 考えるべき時期が来ているのは理解していますが、本当に受け入れる状態が作れているのかの議論が必要だと思います。また財政的な話では、国や県で動かすべき制度ではと思っています。

要望 出来れば一人目からの保育料の無償化を望むが、財政的にど

うしても厳しければ、まずは近隣自治体並みに、第2子以降完全無償化をすぐに実施して頂きたい。

高齢者支援について

①介護保険制度の枠組みを使えないが、通院や買い物困難な高齢者への移動支援を要望。

答 出来るだけ早く体制を整え、来年度4月から運用していきたい。

②免許返納特典の周知の徹底。

③夢販売所やエバグリーン近辺への、デマンド乗合交通のバス停の新設を要望。

答 運輸局に届出を行い、10月から運用していきたい。

その他(要望)

①電子図書室の「雑誌読み放題」サービス等、広報折り込みを通じた周知の徹底。

②本村における、定額減税や、調整給付(約2000人、支給額3200万円見込)の円滑な実施について。

③犬のフンやポイ捨てなどを取り締まるため、「ポイ捨て条例」の制定や施策について。

④飛鳥宮跡・飛鳥京跡苑池の草刈りについて。



石田 雅則

竹林整備等に見るマンパワー不足への対応について

問 今、多くの地域において、マンパワー不足で荒廃地が増加しています。他にも道路整備などを含めて、安心安全に暮らせる村となるための対策についてどう考えられておられるか。

答 高齢化に伴う様々な問題への対応とともに、村が元気になるための施策をバランスよく進めることがポイントだと思っています。できる範囲の中で、竹林整備を含め、いろいろな方に応援していただけるような仕組みづくりに努めてまいります。

要望

世界遺産登録を見据えながら、住民の生活を



第一に考えた施策の実行を望みます。

老朽化家屋について

問 明日香村において、老朽化している家屋や危険とされている箇所についてどう把握しているのか教えてください。

答 令和5年度の調査で、危険な家屋と思われるものは、まだ明確な基準が示されていませんが、現行法の管理不全空き家に位置づけられる物件として10件ほどであると認識しています。

要望 空き家というのは、行政として立ち入りにくい部分ではあると思います。しかし、南海トラフ地震の可能性も考えられる中、人が往来する場所、または通学路等の危険な箇所については早急な対策が必要です。



未来世代に責任を持った教育を

問 学校での熱中症対策を万全に県のガイドラインに基づいた暑さ指数による運動制限だけでなく、現場での「熱中症の発症は重大な健康被害につながる」という危機感の共有と周知を徹底したい。

答 小中学校の体育館だけでなく、エアコン未設置の多目的室や特別支援教室も予算化を。



問 来年度予算で可能な限り対応できるように進めたい。

答 図書室がオープンしたが子どもたちや村民に利用される図書室として図書の実を。

問 開館して一日平均約九十人の利用で、今後も図書司書などのスタッフとともに電子図書の活用なども広げたい。

答 物価高で苦しくなる住民税非



森本 吉秀

弱者に寄り添った村行政を

課税世帯へ村独自の支援を。
答 不足している支援を見極めて取り組んでいきたい。

問 非正規雇用を減らし、正規職員を増やして公共を取り戻して、住民サービスの向上を。

答 村民の方へのサービス向上につながる働き方改革を役場内で進め、保健師や土木技師などの専門職の確保を進めたい。

住民と共に世界遺産登録の運動を

問 村としての機運醸成の取り組みは。

答 登録のイメージ化に努めるとともに、学校で進めているあすかの授業での連携を強めたい。

要望

① 学校給食の完全無償化とともに、地場産食材の活用を高め、早期にオーガニック給食の実現を。
② 障がい者の立場で、村道などのバリアフリー化の推進を。

③ 自民党「飛鳥古京を守る議員連盟」の会長に萩生田光一氏が就任している。住民からも政治資金規制法違反の裏金問題や統一協会への強い批判があり、辞職を求める。

④ 岩屋山古墳の発掘調査を継続し、遺跡の範囲確認を速やかに。



文教厚生委員会

- 委員長 柳谷 信子
- 副委員長 吉川 磨佐弘
- 委員 小西 章裕
- 委員 森川 昌彦
- 委員 松本 年史

1. 本委員会における付託議案の採決

◆結果

【議案第34号 明日香村税条例の一部を改正する条例案】

☞全会一致で可決

【議案第35号 令和6年度明日香村一般会計補正予算(第1号)】

☞全会一致で可決

【議案第36号 明日香村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)】

☞全会一致で可決

2. 委員会における質疑・要望事項

◆熱中症について、朝ごはんを食べる指導を！経口飲料水(OS-1)等の常備を！

◆ハーフマラソン実行委員会について。

◆トータルケアステーションについて。

◆社会福祉協議会の体制について。
◆放課後児童クラブについて。一時

閉鎖していた土曜日も現在は、開設中。学童は、放課後の第2の家。暑さ対策しながら、部屋に閉じこもることなく行きたくなるような学童へ。

◆パソコンを使った授業に対応した大きめの機の検討を！

◆車座集会について。

◆通学路の電気代は、村が持つべきでは？

◆職員採用の公募方法について。

◆中学校グラウンドの整備を！

◆学校の生垣の整備を！

◆少子化対策として、真剣に給食費

無償化に取り組むべき！



委員会審査

総務経済委員会

- 委員長 尾崎久泰
- 副委員長 石田雅則
- 委員 森本吉秀
- 委員 福田勇次
- 委員 松本年史

1. 本委員会への付託議案の採決

◆結果

【議案第35号 令和6年度明日香村一般会計補正予算（第1号）】

◎全会一致で可決

◆主な内容

①放棄竹林の整備事業

世界遺産登録に向けて、企業版ふるさと納税を活用し、酒船石遺跡周辺の竹林の間伐及び散策環境整備（6,900万円）、牽牛子塚古墳周辺の竹林の間伐（200万円）、飛鳥川沿いの竹林の皆伐（800万円）を行い、景観創出を図るもの

②村内への定住促進事業

東京圏から、本村に移住し、就業等の要件を満たした方を対象に、奈良県と共同して移住支援を行うもの200万円

③情報通信基盤整備支援事業

デジタル技術（DX）推進のため、

専門的見地からの提案や技術支援を受けるもの。加えて、システム移行、業務改善、サービス向上につながるIT機器の導入や活用等をすすめるもの500万円

2. 委員会における質疑・要望事項

飛鳥川沿いの竹林の皆伐事業に関する、民有地や古都法の買い上げ地の取り扱いについて



◆皆伐後の持続可能な維持管理について

◆

◆村の空き家対策について

◆大字からの要望の吸い上げ、大字で田が回らない部分に関する村の対応について

◆吉野町での熊の出没を受け、本村の対応と対策について

◆相続放棄地に関する、本村の対応について

◆古都法の買い上げ地の管理について

◆地域全体の農業の担い手、集落の担い手など、マンパワーの確保に関する要望

議会のびりびり

令和6年第2回定例会

6月

7日(金) 午前10時

議会運営委員会

21日(金) 午前10時

定例会開会

26日(水) 午前10時

定例会一般質問

28日(金) 午前10時

文教厚生委員会

7月

1日(月) 午前10時

総務経済委員会

2日(火) 午前10時

定例会閉会

編集後記

まだまだ厳しい残暑が続く毎日ですが、村民のみなさま、いかがお過ごしのことでしょうか？

「明日香村議会だより第6号」をお読み下さり、誠に有難うございました。

さて、本号の冒頭ページにおいて、「ご案内させて頂きましたとおり、村議会では、先の6月議会におきまして、新たな役職改選が行われました。

これにより、議長、副議長、監査委員のほか、各委員会のメンバー構成が変わり、気持ち新たに、新体制がスタートした次第でございます。

私ども広報部会におきましても、メンバーの構成、部会長の選任などについて、全議員で様々な角度から、検討・協議が行われました。

本部会におきましては、結果的に、これまでと同一のメンバーで、今後一年間、引き続き担当させて頂くこととなりました。

これからも、「村民のみなさまのお役に立てる議会だより」、「議会の動きを、少しでもお伝え出来る議会だより」を目指し、部員一同、力を合わせ、より一層精進努力してまいります。

これまで同様、温かき目で、ご声援賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

末筆になりましたが、夏のお疲れが出られませんよう、お身体に十分ご自愛下さいませ。

明日香村議会

広報部会

部会長 尾崎久泰

柳谷信子

小西章裕

森川昌彦

吉川磨佐弘